

「未来を創造し、社会に貢献する人材の育成」

平成30年度 柳津町立会津柳津学園中学校

学校だより

平成30年9月14日(金)発行 第 20 号 発行責任者:高橋 弘悦

会津地方防災訓練、柳津町防災訓練

9月9日(日)会津地方防災訓練、柳津町防災訓練が柳津町役場、運動公園、本校を中心に開催されました。頻発する豪雨災害を想定しての避難訓練も兼ね、防災について考えさせられる一日になりました。

実施されたのは、大きくは①避難完了メッセージ作成訓練 ②避難訓練 ③訓練見学④展示見学 ⑤炊き出し昼食 ⑥福島県警察音楽隊による演奏会・福島県警察東日本大震災パネル展示の6つ。

訓練見学では、孤立者救出訓練や車両からの救出訓練、初期消火訓練・放水訓練、煙体験ハウスなどもある大変大規模な訓練となりました。煙体験ハウスでは、ほんの数メートルのハウスながら通り抜けが大変難しく、煙の怖さを実体験することができました。



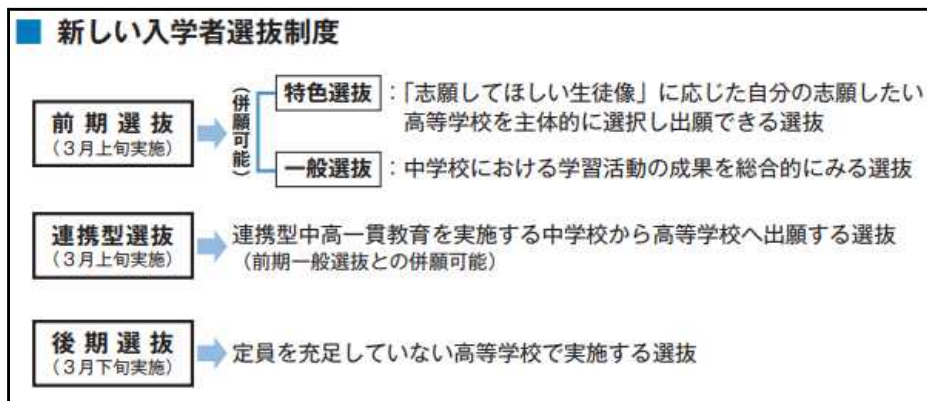
入試制度が変わります

直接その制度で受験することになる現2年生には、県教委からのパンフレットが届きましたが、2020年度の高校入試から制度が大きく変わります。今の高校1年生が受験する2021年度からは大学入試制度が変わることが決っており、進学を考えている人は制度の変更を踏まえて、しっかりとした学校生活を送る必要があります。

■ 現行入学者選抜制度からの主な変更点

- I期、II期選抜を統合した新たな選抜（前期選抜）を設け、さらにIII期選抜と同様の選抜を後期選抜として実施します。
- 前期選抜と連携型選抜の**志願者全員に学力検査**を課します
- 前期選抜においては、各高等学校が「志願してほしい生徒像」を具体的に示し、各高等学校の特色に応じて実施する**特色選抜**と、中学校における学習活動の成果を総合的にみる**一般選抜**を行います。

大きくは、受験の機会が3回から2回になること、前期試験受験者全員が学力検査を受けるようになることが特徴です。これまでのI期試験



では学力検査を経ることなしに合格することもできましたが、それがなくなることが大きな特徴といえることができます。ただ、必要以上に恐れることはありません。これまで同様、学習や諸活動にしっかり取り組むことを心がけて欲しいと思います。

生徒会役員立会演説会

11日（火）平成30年度生徒会役員立会演説会が開催され、新しい生徒会役員が決まりました。新生会津柳津学園中学校生徒会としては、最初に選ばれた役員となります。

各役員は次の通りです。生徒会の理想の姿をめざして、活発な活動を期待しています。

会 長 小池 輝（2年）

副会長 鈴木 愛未（2年）、渡部 遼（1年）

書 記 増井 陽菜（2年）、佐藤 千夏（1年）

会 計 金子 玄（1年）

高橋 幸子 先生着任

1学期末に退職された三本杉先生の後任として、新たに高橋 幸子先生をお迎えすることができました。



声楽専門で、これまでお母さんコーラスをはじめ、合唱サークルを指導してこられました。

文化祭を控え、ようやく学校の体制が整いました。

高橋先生は、水、金の週2日勤務されます。